講義科目名称: 映像制作 D5-C28-30 科目コード: 21140

英文科目名称: Video Production

開講期間		配当年	単位数	科目必選区分
3年後期		3	2	選択
担当教員		ı	I	1
松田崇				
添付ファイル				
講義概要	映像の歴史 この科目は	・仕組みから 、ビジュアル	映像制作の基礎をコミュニケーショ	を学び、オリジナルの映像を制作します。 ョン分野の実務経験のある教員が担当する科目である。
授業計画	1	ガイダン		
	2	復省:授業 映像の歴9	業内容の復習 サレ原理	
		映像史を学		ーションムービーによる映像制作を行う。
		復習:授美	業内容の復習	
		の制作時間	間の確保が必要と	制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で なります。
	3	映像の歴史		ーションムービーによる映像制作を行う。
		課題:課題	題制作(AL④) 業内容の復習	クコック に による外隊時間で117。
			: 授業時間内にも 間の確保が必要と	制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でなります。
	4	映像制作	の流れ	
		映像制作に 通して学習		ンテ、ポジション、アングル、動き、ショットなど)を課題制作を
		課題:課題	ョッる。 題制作(AL④) 業内容の復習	
				制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で
	_	の制作時間	間の確保が必要と	
	5	映像制作(映像制作(-	ンテ、ポジション、アングル、動き、ショットなど)を課題制作を
		通して学習	習する。 夏制作(AL④)	
		復習:授美	業内容の復習	
			: 授業時間内にも 間の確保が必要と	制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でなります。
	6	映像制作	の流れ	
		通して学	望する。	ンテ、ポジション、アングル、動き、ショットなど)を課題制作を
		課題:課題	頭制作(AL④) 関制作の復習	
				制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で
		の制作時間	間の確保が必要と	
	7	映像制作(映像制作)		ンテ、ポジション、アングル、動き、ショットなど)を課題制作を
			この安な基本(1 習する。 題制作(AL④)	マッ、マママコマ、テマラグ、第10、マコノドはCアで味噌川で
			題制作(AL④) 業内容の復習	
				制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で
	8	の制作時間 映像制作の	間の確保が必要と D流れ	なります。
		映像制作	こ必要な基本(コ	ンテ、ポジション、アングル、動き、ショットなど)を課題制作を
		通して学習 課題・課題	習する。 顕制作 (AL④)	
		復習:授美	業内容の復習	
			: 授業時間内にも 間の確保が必要と	制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でなります。
	9	撮影・編集		<i>'</i> みソみり。
			影機材を利用し撮 顕制作(AL④)	影を行い、映像編集ソフト(DaVinci Resolve)を使った編集を学ぶ。
			紫内容の復習	
				制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でなります。
		Ⅵ刑作時	間の確保が必要と	なりまり。

	1				
	10	撮影・編集 身近な撮影機材を利用し撮影を行い、映像編集ソフト(DaVinci Resolve)を使った編集を学ぶ。 課題:課題制作 (AL④) 復習:授業内容の復習			
	11	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 撮影・編集 身近な撮影機材を利用し撮影を行い、映像編集ソフト (DaVinci Resolve) を使った編集を学ぶ。 課題:課題制作 (AL④)			
		復習:授業内容の復習			
	12	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 撮影・編集 身近な撮影機材を利用し撮影を行い、映像編集ソフト (DaVinci Resolve) を使った編集を学ぶ。 課題:課題制作 (AL④) 復習:授業内容の復習			
	13	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 作品制作 オリジナルの映像作品の制作 課題:課題制作(AL④)			
	14	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 作品制作 オリジナルの映像作品の制作 課題:課題制作(AL④)			
	15	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 作品制作 オリジナルの映像作品の制作 課題:課題制作(AL④)			
		準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。			
授業形態	講義と演習 ※授業計画は、多少変更の可能性があります。詳細は、初回授業のガイダンスで説明します。 アクティブラーニング:①:0回,②:0回,③:0回,④:12回,⑤:0回,⑥:0回				
達成目標	映像制作ができる				
評価方法・フィー ドバック	評価方法:出席と提出課題によって評価 フィードバック:作品の中間発表や講評				
評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)				
教科書・参考書	なし				
履修条件	なし				
履修上の注意	なし				
準備学習と課題の 内容	映像による、さまざまな表現を制作者の視点で接することを心がけてください。 (毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度)				
ディプロマポリ シーとの関連割合 (必須)	知識・理解:20%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:30%, 態度:10%, 技能・表現:20%				
DP1 知識・理解					
DP2 思考判断					
DP3 関心意欲					
DP4 態度					
DP5 技能・表現					
·					